

MIRAI 2030 国際派遣(招へい)による海外研究者招へいに係る費用補助のお知らせ

一般社団法人日本植物生理学会（以下「本会」という）では、2025 年度から植物科学の未来を担う研究者を総合的に支援する総合プロジェクト「MIRAI 2030」を立ち上げ、会員の研究活動支援を強化します。このプロジェクトの一環として、国内学会員の国際交流促進のため、国際会議やセミナー開催のために海外で活躍する研究者を日本に招へいする費用を補助いたします。

募集要項

1. 申請資格

- 本会の正会員であること（入会手続き中を含む）
- 国内で開催する国際会議・セミナー（滞在期間中に国内機関 2 カ所以上で講演を行うこと）のために、海外で活躍する研究者（海外在住の日本人研究者も可）を招へいすること
- 招へい者による国際会議・セミナー開催日程が申請期限より後であり、また 1 年以内に開催予定であること
- 招へいに関するビザ（査証）申請・航空券・宿泊・国内交通等の手配、および招へい者の日本滞在中の事故・傷害・病気への対応に、責任をもって対応できること

2. 補助金と使用用途

補助金の上限額は 50 万円とし、減額申請も受け付けます。用途は海外研究者の渡航費・国内交通費、宿泊費、日当に限ります。他の公的資金・民間財団助成金・大学からの援助等を併用して利用することは妨げませんが、二重受給とならないよう十分にご留意ください。

3. 国際会議・セミナーにおける本事業補助への謝辞の表示

国際会議・セミナー関連資料には本事業により補助を受けたことを表示してください。また国際会議・セミナーの開催時には、日本植物生理学会および MIRAI 2030 ロゴの掲示をお願いします。

4. 申請手続

応募者は本会ホームページから「MIRAI2030 国際招へい 申請書」様式をダウンロードし、必要事項を記入の上、5.の送信期限までに、以下の Google フォームから送信してください。

申請用 Google フォーム: <https://forms.gle/TyUrtihgi1GCeHoq5>

＊申請には Google アカウントでのログインが必要です。

Google フォームでは、申請書ファイルおよび招へい予定の海外研究者とのやりとりを証明する書類（メールのコピーなど）を 1 つの PDF ファイルに変換したもの（ファイル名は「MIRAI2030 国際招へい_申請者氏名」とする）のアップロードに加えて、申請者の氏名、所属先、職位・身分、連絡先（E-mail アドレス）を記入してください。

5. 申請受付期間

- 2025 年度送信期限: 2025 年 11 月 10 日（月曜日）13:00【厳守】

＊送信期限後に送信があっても受理いたしません。時間には十分余裕を持って送信ください。

6. 選考、及び結果の通知

「招へいによって期待される効果」および「招へい計画」を基準に選考し、理事会の承認を経て採択者を決定します。応募者多数の場合には、他の研究費による支援状況など考慮して採択者を決定します。選考の結果は、送信期限の 3 週間後までを目途に、応募者にメールでお知らせします。

7. 招へい後に必要な手続き等について

採択決定後、事務局から詳細を連絡いたしますが、経費内訳書・会計報告書および招へい報告書の提出をお願いします。報告書については、会員へのフィードバックという観点から学会 website や学会通信に掲載いたしますので、ご了承下さい。

8. 補助金の使用範囲および支払いについて

採択決定後、事務局から詳細を連絡いたします。ただし渡航費（日本国内の空港への往復航空券代、エコノミークラスまで）と国内交通費は実費、宿泊費と日当は規定額となります。また、補助の対象は招へい者本人の経費のみとし、同伴者の経費は除きます。

9. 個人情報の取扱い

申請書類に含まれる個人情報については、本会で厳重に管理し、本件申請に必要な範囲内のみに利用いたします。本申請に対する結果通知を送付して必要期間保有した後、安全な方法により廃棄いたします。

10. 本募集に関する連絡先

一般社団法人日本植物生理学会 事務局: jspp@nacos.com